

岩手県スポーツウエルネス吹矢協会

NEW

新加盟団体紹介



審判団



東北大会



県大会

スポーツウエルネス吹矢とは

スポーツウエルネス吹矢は NEW スポーツとして、日本で生まれ 20 年となります。性別年齢障がい問わず、いつでもどこでも誰でもが手軽に出来るスポーツで、吹矢式呼吸法で行う健康スポーツです。全国では 10 万人が楽しんでいると言われています。

岩手県協会の歴史と現在

岩手県スポーツ吹矢は 2007 年 5 名で始まり、2012 年県協会設立をし、昨年度は岩手県体育協会に加盟をさせて頂きました。当岩手県の会員数は 400 名で、ここ数年は 10% 以上の伸びで増加してきました。また増加に伴い、定期練習会場は県内 30 か所に支部や教室が生まれ、各地で毎週練習に励むと共に、各地では交流会が開催されるようになり、人々が自主的に企画し活動するスポーツライフへの行動が生まれてきています。

大会の開催とスポーツ観光

2011 年に第 1 回岩手県大会が北上市で開催されました。その後毎年開催され、2016 年国体時にはデモスポとして競技会を開催し、150 名の方が参加しました。スポーツウエルネス吹矢の大会は上記「県大会」のほか「市長杯」「いはと一ぶ杯」

等、市レベルでも開催しています。「東北大会」においては毎年岩手県で開催する事を定め、今年度は東北 6 県から 450 名の方々が集う場になりスポーツ観光としても大きな成果が出ております。

2018 年は全国ジュニア大会で盛岡市の中学生が優勝し日本一となりました。また全国障がい者大会でも準優勝者を輩出するという輝かしい成績を上げ岩手県名を全国にとどろかせました。

今後について

日本スポーツウエルネス吹矢協会は今後 30 周年に向け、世界に向けて普及活動を進めます。当県でもインバウンドが進む中、日本生まれのこの NEW スポーツを世界に紹介をしていきたいと考えています。又、ジュニアについては盛岡で活動する吹矢スポーツ少年団等の横展開を考慮に入れると共に、障がい者教室の設置に向けた活動も進め、性別年齢障害を問わず、同じルールで競技が出来る、スポーツウエルネス吹矢をより一層推進していきスポーツライフの実現に向け取り組んでいきたいと思っております。



東北大会



初心者大会



定期練習会